

令和5年度 3学期

「微分積分学Ⅱおよび演習」・「線形代数学Ⅱ」の再履修について

東京農工大学・数理科学部門

「微分積分学Ⅱおよび演習」、「線形代数学Ⅱ」の再履修については以下のとおり取り扱います。

- (1) 再履修は、入学時所属の学科・クラスに応じて、以下の学科・クラスに対して開講される授業を受講することを原則とします。

入学時	2019年度以降入学	L	B	C	U	M1	M2	A1	A2
所属学科/クラス	2018年度以前入学	L	P	F・G	K	M1	M2	E1・S1	E2・S2
受講学科/クラス		L	B	C	U	M1	M2	A1	A2

- (2) (1)の表で対応する授業の再履修が、必修科目との重複により不可能な場合は、下記の授業を履修して下さい。この場合、「「微分積分学Ⅱおよび演習」「線形代数学Ⅱ」他学科再履修許可願」の提出が必要です。履修登録期間(10/2-10/13)の間に **SIRIUSのポータル** > **各種申請** > **各種履修届** > **各種履修届(工学部)** から申請を行ってください。なお、申請にあたっては、事前に授業担当教員の許可を得た上で申請してください。授業担当教員の許可を得ていない場合には履修登録は認められません。

授業科目名	曜日・時限	担当教員	時間割番号
微分積分学Ⅱおよび演習	水曜1・2時限	畠中	c1927
	木曜3・4時限	直井克	m1930
線形代数学Ⅱ	木曜3時限	原	a1924
	木曜4時限	(木原)※	u1920
	金曜1時限	平野雄	m1921
	金曜2時限	(與口)※	b1918

※木曜3時限・金曜1時限と必修科目が重複する場合に限り履修可能

- (3) (1) および (2) の授業が何らかの事情で履修不可能な場合は、数学教育委員の直井克之教員 (naoik@cc.tuat.ac.jp) にメールで相談し、指示に従って下さい。

相談締め切り日：**令和5年10月12日(木)**

なお、(2)の授業を履修する学生は相談の必要はありません。

- (4) 学期終了後に自学科科目への振替処理を行います。
ただし、上記に基づかず履修した場合には、自学科科目として認められないこともあるので注意して下さい。